常任委員会の行政視察報告　～先進地を視察しました～

総務委員会

川西市議場にて

7月 26日　兵庫県川西市　ＰＦＩ手法の活用
7月 27日　兵庫県姫路市　マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化、ひめじ防災プラザ
7月 28日　兵庫県神戸市　防災におけるドローンやＩＣＴの活用

川西市では、施設の老朽化や耐震問題、厳しい財政状況などの課題を抱える中、効率的・効果的な方法で、市民サービスの価値向上を図る事業手法として、ＰＦＩを積極的に活用しています。平成２４年度から取り組みを開始し、今では、複合施設や学校、公営住宅など、さまざまな実績を有しています。本市において、今後、複数の建設事業の計画を進めていく上で、大変参考になりました。
（不参加委員：倉橋）

福祉委員会

町田市議場にて

8月　2日　岩手県盛岡市　重層的支援体制整備事業
8月　3日　東京都板橋区　板橋区発達障がい者支援センターあいポート
8月　4日　東京都町田市　認知症フレンドリーなまちづくり

町田市では、「認知症とともに生きるまち」を目指すべき姿とし、行政・企業・市民が関わりながらさまざまな施策を行っています。市内の図書館や書店に認知症に関連するさまざまな本を集めた特設コーナーを設置し、認知症に関する本を探しやすくするとともに、理解促進を図る「Dブックス」や、幅広い世代が利用するコーヒーチェーン店の協力を得て、その店舗を利用した認知症カフェ（Dカフェ）を開催するなど、先進的な取り組みは大変参考になりました。

市民文教委員会

吉祥寺南町コミュニティセンターにて

8月　3日　東京都調布市　不登校児童・生徒に対する支援、インクルーシブ教育
8月　4日　東京都武蔵野市　コミュニティ構想・施策

武蔵野市では、町内会の仕組みがなく、公設民営のコミュニティセンター（市内19館、分館含む）を拠点に、独自かつ自由なコミュニティづくりを行っています。「市民が主体」で「行政は支援」という特徴から、地域活動の新たな視点を得ることができました。また、各世代に向けた参加促進の周知・啓発方法や、コロナ禍におけるＩＣＴ活用、在宅ワークの普及により地域への関心が高まった現役世代との連携の取り組みなど、本市の効果的なコミュニティ施策の展開に向けて、大変参考になりました。
（不参加委員：佐々木）

産業建設委員会

品川区防災センターにて

7月 26日　福島県南相馬市　福島ロボットテストフィールド
7月 27日　長野県佐久市　佐久平ハイウェイオアシス
7月 28日　東京都品川区　ＡＩを活用した道路日常パトロールシステム

品川区では、道路点検パトロールについて、通報件数の増加により点検業務が適正に行いにくくなってきたことなどから、元年度よりＡＩを活用した道路点検パトロールを実施しています。ＡＩ搭載のドライブレコーダー等で損傷を検出できるほか、日々のデータでＡＩが学習するため、さらに精度が向上し、効率的な道路点検が可能になっています。本市では本年７月に導入したばかりで、先進地における状況や課題等は大変参考になりました。